

杭州・天台山の旅

上海より新幹線で1時間、杭州駅より車で20分西湖の西北奥に永福禅寺があります、永福禅寺の福住職の悟灯さんに、ご案内頂きました。悟灯さんは現在大谷大学大学院在中で博士号取得のため猛勉強中です。

永福禅寺のご案内と、福泉茶院でのご説明でした、福泉茶院は、とても素敵な、寺院の喫茶店です。

翌日は、600km離れた天台山にご案内していただきました。悟灯さんは国清寺で修行したそうです。

福禅寺・霊隠寺・日本の祇園寺

浙江省杭州市西湖区永福禅寺 西湖（せいこ）の西側に有ります。

永福禅寺は霊隠寺と隣り合っています。

永福禅寺は東晋の慧理禅師が開山したそうですが、諸事により長い間廃れていました。近年再建され、様々な仏教及び文化活動を行っています。

清康熙年間に永福禅寺の東阜心越禅師が日本へ渡来し、祇園寺（曹洞宗寿昌派）の開祖となりました。祇園寺にはエロシエンコの肖像を描いた中村彝も眠っているようです。エロシエンコは魯迅の短編にも登場する詩人です。東阜心越禅師は詩文・書画・篆刻古琴にも長けていたようで、日本琴楽の中興の祖、日本篆刻の祖とも言われています。

東阜心越禅師の影響があるのかわかりませんが、永福禅寺の現在の宗主月真禅師は美術大学で中国画を学んでいましたし、お弟子さん達も書画、音楽、お茶などに造詣が深く、寺内ではよくそういった文化芸術活動が行われています。

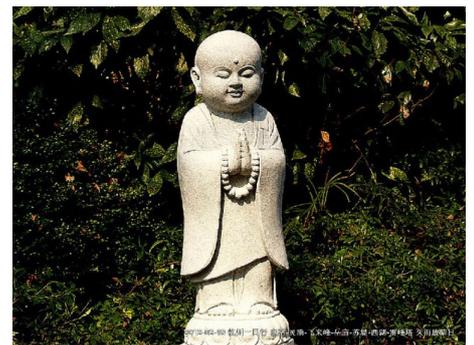
永福禅寺



永福禅寺の山道



永福禅寺山門



釈迦の王子時代の石像



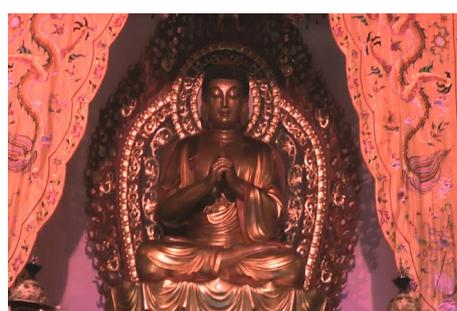
山門には布袋様が・・・



山門には四天王が・・・



立派な大雄寶殿



大雄寶殿には釈迦坐像、そして佛光普照像が文殊菩薩





大悲観世音菩薩像



釈迦の幼少時代

福泉茶院を訪れるとお茶が出てきて、いつも俗世を離れた気分に入ることができ、良い感じなのです。お昼時には、精進弁当も頂きました。



福泉茶院行く道のり道のり



何の仏様でしょうか？映像が映し出されていました。そして般若心経・・・



永福禅寺の案内表示



永福禅寺から山道を登ると中腹に休憩所そして拈光寺に向かう



山の頂上には拈光寺



山頂では遠くに見える西湖



冬の花で、日本で云う蠟梅と思う。

大谷大学木村学長中国へ

2009年10月4日から10日まで、木村学長が中国の杭州、天台山、南京、北京を訪問しました。

この訪問は、杭州永福禅寺、南京大学哲学系、中国仏教協会からの招聘ですが、いずれも本学に留学していた同窓生の尽力により実現したものです。杭州永福禅寺の福住職であります悟灯さんは大谷大学の同窓会も開催されました。



永福禅寺での記念撮影、右から3番目は住職の月真法師



南京大学哲学系での木村学長の講演会



中国佛学院(北京)での木村学長講演会記念

祇園寺・(心越禅師(しんえつぜんし))は、永福禅寺は日本とも縁があるようです。清康熙年間に永福禅寺の東皐心越禅師が日本へ渡来し、祇園時(曹洞宗寿昌派)の開祖となりました。